

## スクエアダンス資料

### EASY プログラム使用推奨リスト 発行のご案内

日本における最近のスクエアダンスプログラムは、多様化が進み、例えばメインストリーム（MS）プログラムで考えてみても、・ノーマルMS、・イージーMS、・ハードMS、・MS DBD、等々、多岐にわたるプログラムが、各地のパーティー等で設定され、踊られています。

しかし、これらの呼称に関する定義はなく、実施に当たっては、パーティー主催者の主観、プログラムを担当するコーラー個人の解釈で行われているのが実情で、以前より、プログラムの呼称に関する統一的な見解が必要と考えられてきました。同時に、『日本としての呼称、運用についてのガイドラインを定めて欲しい』という声も多くいただき、一般社団法人日本スクエアダンス協会（以下、S 協）、技術委員会・スクエアダンス小委員会（以下、SD 小委員会）でガイドラインの策定を行うことといたしました。

このたび、イージーについてのガイドラインを定めましたので、『**EASY プログラム 使用推奨リスト**』として発行します。

このリストは、S 協主催の全日本スクエアダンスコンベンションや、各統括支部主催の統括支部ジャンボリー等で、イージーのプログラムが設定された場合に、使用する動作、アプリケーションを推奨するリストになっており、米国 CALLERLAB 発行の、『スタンダードアプリケーション』をベースに、イージープログラムでの使用を、**推奨する、推奨しない**、で分類し、一目でわかるようにいたしました。

『スタンダードアプリケーション』とは、米国 CALLERLAB が発行している資料で、その目的には、「ダンサーが最も快適に感じる特定のフォーメーションや、男性－女性の配列」条件を満たすコールを『スタンダード』アプリケーションと呼びます。ここに掲載されたコールのアプリケーションは、コーラーがほぼ 100% のダンサーが成功することを期待できるものです。ちょっとした指示や位置についてのヒントをダンサーにコメントしてあげることが必要な場合もあると思います。エクステンデッドアプリケーションと見なされるバリエーションは、掲載されていません。

と記されています。 ※CALLERLAB スタンダードアプリケーション 日本語翻訳版 『目的』より一部引用

この様に、米国ではダンスの動作のアプリケーションについて、スタンダード（標準）、エクステンデッド（標準以外）の 2 つに分類されています。

今回は、スタンダードアプリケーションの中から『さらに踊りやすい』と判断したアプリケーションをピックアップし、『**EASY プログラム使用推奨リスト**』といたしました。

各統括支部におかれましては、支部ジャンボリー等でイージープログラムを設定する際、ガイドラインとしてご利用いただき、担当するコーラーへ推奨いただきますようお願いいたします。

コーラーの皆様には、イージープログラムのコールを担当する際、本リストに則りコールを行い、イージーで、かつ楽しいコールを提供くださいますよう、お願いいたします。なお、コールは、ただ単にこのリストに則って行えば良い、というものではありません。タイミング、ボディフロー、ハンズワーク等に気を配り、ダンサーに楽しんでいただけるコールを心がけてくださいますよう、お願いいたします。

詳しくは、S協ホームページでご確認ください。

- S協ホームページ掲載先：スクエアダンストピックス 欄  
URL : [http://squaredance.or.jp/sd\\_topic.html](http://squaredance.or.jp/sd_topic.html)

以上

<技術委員会・SD 小委員会>